

信州木材認証製品センター 経費

1 製品センター入会金・年会費

■入会金

会員種別	金 額	備 考
A・B種	30,000円	・インデックス1枚とホームページ1Pを含む。 ・会員ホームページ追加 15,000円（5P以内） ・規格品への掲載を含む ・規格品以外への掲載10品目を含む。 追加1品目 1,500円（20品目以内） ・規格品以外の内外装品ページ追加 トップページ 15,000円／P、製品 ページ 10,000円（3P以内） ※AとB種の重複登録はできない。
C・D種	18,000円	・インデックス1枚とホームページ1Pを含む。 ・インデックス追加1枚 3,000円（5枚以内） ・会員ホームページ追加 15,000円（5P以内）
E 種	18,000円	・インデックス1枚とホームページ1P含む。 ・会員ホームページ追加 15,000円（5P以内）
準会員	18,000円	・インデックス1枚とホームページ1Pを含む。 ・インデックス追加1枚 3,000円（5枚以内） ・会員ホームページ追加 15,000円（5P以内）

■年会費

会員種別	金 額	備 考
A種	50,000円	
B種	24,000円	
C・D種	24,000円	
E 種	24,000円	
準会員	50,000円	

注意事項！

上記、入会金及び年会費について

- ① 重複（A・B種、C・D種及びE種のための3つの区分で、区分がそれぞれ重複）して会員申し込みする場合、入会金は規定額によるが、年会費は規定の5割を別途の登録について納入する。
- ② ①の重複して会員申し込みできるのは同一法人に限る。
- ③ 団体での申し込みはできない。

2 認証工場 認証

（認証工場になろうとする工場は、上記1の当製品センターの会員にならなければならない。）

■申請料等

項 目	金 額	備 考
申請料（認証料）	20,000円 （1品目毎）	追加申請も同じ （認証工場で既に認証になっている品目に、他の樹種を追加認証した場合も同様）
年賦課金	12,500円 （四半期毎分）	四半期計算で、認証になった四半期毎分を徴収
検査員出張旅費等	実 費	申請に伴う検査員の出張旅費 （車代・有料道路・高速道路・やむを得ず宿泊が必要な場合は宿泊代）

■認証ラベル・スタンプ

項 目	金 額	備 考
認証ラベル	10円／枚	
認証スタンプ	8,000円／個	

■出荷量に応じた負担金

項 目	金 額	備 考
出荷量 負担金	300円／m ³ 10円／m ²	認証製品出荷証明書による出荷量の負担金 ※負担金については、その年の会計年度末日までの金額とし、翌年度に徴収する。

■再認証（3年間毎）

項 目	金 額	備 考
再認証（3年間毎）	10,000円／1品目毎	※認証有効期間 3年間 3年目には再認証が必要。

3 製品認証

（自社工場は認証工場にならず、認証製品の発注があった場合のみ、その都度製品の認証をする）

■検査料等

項 目	金 額	備 考
基本検査料	会 員 5,000円／回 非会員 20,000円／回	
検査手数料	構造材等角類：500円／m ³ 壁板等板類：100円／m ²	
検査員出張旅費等	実 費	申請に伴う検査員の出張旅費 （車代・有料道路・高速道路・やむを得ず宿泊が必要な場合は宿泊代）
検査報告書（証明書）	無 料	

■認証ラベル

項 目	金 額	備 考
認証ラベル	10円／枚	製品認証は認証ラベルのみの対応

4 認証合板・型枠合板

■認証出荷量負担金

項 目	金 額	備 考
15mm以下	5円／枚	認証出荷出荷量の負担金 ※負担金については、その年の会計年度末日までの金額とし、翌年度に徴収する。
16mm以上	10円／枚	

《 参 考 》

1 認証工場に係る経費

①認証工場申請の経費（初年度のみ）

例）10月に3品目（乙種構造材、甲種構造材、壁板）の認証がされ、認証スタンプ1個を注文した場合。

$$\blacksquare 30,000\text{円} + (20,000\text{円} \times 3\text{品目}) + (12,500\text{円} \times 2\text{期分}) + \text{検査員旅費(実費)} + (8,000\text{円} \times 1\text{個}) = 123,000\text{円} + \alpha$$

(A種入会金)

(申請料)

(年会費)

・第3 四半期分(10・11・12月分)
・第4 四半期分(1・2・3月分)

(認証スタンプ)

(検査員旅費)

②認証製品出荷量の経費

例）年度の認証製品出荷量が、構造材等角類：100m³、板類：50m²だった場合。

$$\blacksquare (300\text{円} \times 100\text{m}^3) + (10\text{円} \times 50\text{m}^2) = 30,500\text{円}$$

(角類の認証製品出荷量の合計)
10月から翌年3月末まで

(板類の認証製品出荷量の合計)
10月から翌年3月末まで

※認証工場になった年度の係る経費としては、上記の①・②の合計となる。

※翌年度からは、年会費（5万円）＋認証製品出荷量の合計（4月～翌年3月）になる。

2 製品認証の場合

例）非会員で、検査数量が乙種構造材：10m³、甲種構造材：20m³、壁板：15m²で、認証ラベル(中)1シート(24枚入り)を注文した場合。

$$\blacksquare 20,000\text{円} + (500\text{円} \times 30\text{m}^3) + (100\text{円} \times 15\text{m}^2) + \text{検査員旅費(実費)} + 240\text{円} = 36,740\text{円} + \alpha$$

(基本検査料)

(角類の合計)
乙種：10m³
甲種：20m³

(板類の合計)
壁板：15m²

(認証ラベル)
中：1シート(24枚入り)
10円×24枚
を購入の場合

(検査員旅費)